

郵政宿舎跡地で

認可保育園建築の

工事が始まりました

日本共産党

区議会議員 森 とおる

区役所控室 3981-1429

自 宅 6912-0135

2018年 6月 20日発行



現在の郵政宿舎跡地

【これまでの経緯と私の活動】

◆2011年 <日本郵政(当時)に1回目の売却要請>

宿舎が空家となり、私は「区に売却できないか」と要請したところ、日本郵政は「自社活用を考えている」と回答。

同時に議会で土地購入を提案。区は「十分検討した上で答えを出す」と答弁。その後も議会で取り上げてきました。

◆2015年

宿舎の解体工事

◆2016年4月 <日本郵便と2回目の話し合い>

私は地域のみなさんと「区に土地を売却してほしい」と要請。日本郵便は「自ら不動産活用するのか、売却するのか決まっていない。売却するとしても区を優先できない」と回答。

◆2016年7月 <区が日本郵便に打診>

区も日本郵便に「土地を購入して保育園の用地としたい」と打診。日本郵便は「自ら不動産活用するのか、売却するのか決まっていない。売却になれば一般競争入札なので区に優先権はない」と同様の回答。

◆2016年10月 <日本郵便と3回目の話し合い>

私は地域のみなさんと再度「区に土地を売却してほしい」と要請。日本郵便は「一般競争入札で売却の方向に進みつつあり、区を優先できない」と民間に売却することを示唆。

◆2016年12月 <日本郵便と4回目の話し合い>

私は改めて状況を確認したところ、日本郵便は「自ら認可保育園を開設する」と方針転換を表明し「区と認可の協議に入った」と回答。

◆2017年8月 <日本郵便と5回目の話し合い>

日本郵便からの要請で、私は地域のみなさんと説明を受けました。「木造平屋建て70名規模の認可保育園を2019年4月開設予定で計画しており、運営は保育専門業者に委託する」「近隣への住民説明会は今年の秋頃に開催する予定」とのことでした。

地域のみなさんと続けてきた活動が実り

住環境を守り、認可保育園が実現します

5月末から上池袋2丁目の郵政宿舎跡地において認可保育園の建築工事が始まりました。敷地面積は1千平米、木造平屋建て、定員70名、工期は来年1月まで、建築主は日本郵便株式会社、保育園の運営は株式会社ニチイ学館、開設は来年4月です。

2011年、郵政宿舎が空家となりました。これだけの広い整形地です。予想されたのは不動産会社が買い取りマンションが建つか、あるいは3階建て戸建住宅がひしめき合うかどうかです。郵政は民営化されましたが元々は国民の財産の土地です。そのような使い方は認められず、私は日本郵便と豊島区に対し、区に所有権を移し、福祉の複合施設にするように地域のみなさんと力を合わせて活動してきました。

2016年末、それまで区への移管と区有施設に難色を示し、民間へ売却を進めようとしてきた日本郵便は方針を転換し、認可保育園の開設を決断しました。この地域には保育園が不足しています。しかも園児と近隣に配慮のある木造平屋建てです。住環境が壊されることなく、地域の要望の強かった認可保育園が実現します。

今後、私は地域のみなさんの意見を、日本郵便、ニチイ学館、工事を請け負う住友林業に対し反映するように働きかけていきます。

昨年8月、日本郵便からの要請で、私は参議院議員会館の吉良よし子事務室において地域のみなさんと共に説明を受けました。その時の約束は、住民説明会をその年の秋頃に開催するというものでした。ごく当然のことです。ところが説明会を行わずに建築工事が始まりました。平屋の保育園が建築されることが伝わっていないために何が建つか不安の声が飛び交います。

説明会の開催を強く

日本郵便に求めています